

女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震評価：容器類）

No.	指摘日	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	コメント内容	回答内容	資料等への 反映箇所	回答状況	備考
1	2021/7/13	VI-2-5-7-1-4	原子炉補機冷却水サージタンクの耐震性についての計算書	p10	基礎ボルトと基礎の縦弾性係数比について、算出の考え方を整理して説明すること。	原子炉建屋に設置した容器における縦弾性係数比sについては、「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」に基づき「15」を用いている。この値は、原子炉建屋の設計基準強度に基づき算出した縦弾性係数比「8」を上回っており、算出応力への影響について問題ないことを確認した。	回答整理表にて回答	今回回答	

女川2号工認 記載適正化箇所（機電耐震：耐震評価：容器類）

No.	図書種別, 図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	完了年月日	備考
1	VI-2-4-3-1-1	燃料プール冷却浄化系熱交換器の耐震性についての計算書	p2	表2-1の概略構造図について、ノズルや寸法線を明確に記載した。	2021/9/21	
2	VI-2-4-3-1-1	燃料プール冷却浄化系熱交換器の耐震性についての計算書	p12	単位の記載をN・mmからmmに適正化した。	2021/9/21	
3	VI-2-5-7-1-5	原子炉補機冷却海水系ストレナーの耐震性についての計算書	p2	概略構造図について、平面図ということがわかるように、全体の形状がわかるように適正化した。	2021/9/21	